

平生町は新しい認知症観に基づく「共生」と「予防」のため様々な取り組みを始めています

共に地域で暮らすため 認知症を 知ろう



認知症予防

認知症予防の取り組みとは「絶対ならない」ではなく、発症や進行を遅らせる取り組みです。日頃の健康維持が基本となりますが、効果的とされる二重課題運動などを加えた「ひらおオレンジストレッチ」プログラムを作成、行事などで行っています。

講座・啓発活動

認知症関連の情報発信したり、認知症サポーター養成講座や小学生向けのキッズサポーター養成講座、家族介護教室などの各種講座を行っています。



各種行事・集いの場

認知症の有無に関わらず、地域の一人として楽しみを持って暮らせる共生のまちづくりを目指し、誰でも参加できる場【ふらっとサロン】や、高校生による吹奏楽の生演奏を聞いて交流する【フラット音楽会】、9月の認知症月間に合わせたキャンペーン活動などを行っています。



個別相談・支援

認知症について他者を気にせず相談できるよう、個室の相談室を設置しています。もの忘れ相談や受診に関する相談など、幅広い相談を受け付けています。

「どこに相談したらよいかわからない」という場合や、家族、地域の人からの相談も受け付けています。

認知症 初期集中支援チーム事業

認知症（疑いを含む）の方が適切な医療機関やサービス利用に繋がることができていない場合など、専門家チームで約半年間、集中的に伴走支援する事業です。



各種相談・問合せ 「1人で悩まず、一緒に考えましょう」

平生町認知症相談室 電話 0820-25-0222

訪問中など電話に出られない場合もあります。
留守電に録音いただければ折り返しお電話いたします。

平日 9:00~17:00 平生町大字平生村 862-2
(国道188号線沿い ながやす介護ステーション1階)